



葬儀


考えよう、お葬式のこと

 高いランクの棺や骨壺などを注文したが、後から落ち着いて考えてみると、高価なものを購入する必要はなかった。


→ 考える時間がない中で判断を迫られると、「故人のためにこれくらいは良いものを」と考えがちです。しかし、料金が安いランクのものを選んだからといって、故人が悲しむのでしょうか。むしろ、「親戚や知り合いの手前・・・」などの理由で選ぶのであれば、「だれのためのお葬式なのか」を考えた上で判断してみましょう。

 もっとゆつくり、故人との時間を静かに持ちたかった。

→ 亡くなってから葬儀の準備を始めると、**遺族は時間的にも精神的にも余裕がありません。**ゆつくりと静かに送るためには、それなりの事前準備が必要です。

 通夜終了後、会場の入り口に喪主が立ち、参列者を見送るケースがあるが、故人を送る場なのに違和感がある。

→ 何のためのお葬式なのか、だれのためのお葬式なのかを考えてみて、違和感があると思うことなら、葬儀社に違う方法がないか要望を伝えてはどうでしょうか。「決まっているから」とか、「そういうものだから」とあきらめてはいませんか？希望を真摯に受け止めて、違う方法を提案してくれる葬儀社をぜひ探してください。

 初めて家族の葬儀をしたときは金銭面で大幅にオーバーしてしまった。

→ 費用がかかり過ぎるという意見は多く、家族が亡くなり通常の精神状態ではない中で、慌しく葬儀の内容を決めていくと、終わってみて請求費用が高額で後悔したという話もあります。費用で後悔したくないという人は、**事前見積もりを複数の葬儀社からもらい、比較検討**することが大切です。


事前相談で防ごう！

お葬式の後悔・失敗体験


「お葬式で後悔した」という話をよく耳にします。では、なぜ後悔したのか原因を考えてみると、事前準備をしていれば防げた可能性の高いケースが多いのも事実です。

お葬式の後悔・失敗談について、事前準備をしていれば防げたと思われるケースを紹介します。


日本消費者協会「葬儀についてのアンケート調査」報告書およびくま経プレス読者から寄せられた意見から抜粋

 通夜、葬儀の案内が身内や知り合いに、いき届いていなかった。

→ 故人の生前の交友関係を、残された家族がすべて把握するのは難しいもの。そのためには、**自分にもしものことがあったときに、知らせてほしい友人や知人の連絡先リストを作って、家族に伝えておく**ことが大切。葬儀を知らずに、最期のお別れができなかった人にとっては、「なぜ知らせてくれなかったのか」という怒りに繋がることもあるそうです。

 葬儀の司会者が過度に感傷的なナレーションを入れたりするのはよくないと思った。

→ 故人が生前話したことのない葬儀社だと、故人がどんな人柄だったかは遺族を通してしか葬儀社のスタッフには分かりません。本人が生前から事前相談で葬儀社の担当者と交流することは、本人の人柄が葬儀社に伝わり、どんなお葬式がしたいのかを叶えるためにも、葬儀社との事前相談は大切な機会なんです。また、「こうしたい」という希望だけでなく、「こうはしたくない」という希望もぜひ伝えて下さい。

 オプションなど不必要なものでも「みなさんやられてますよ」と言われると、やらないといけなような気がするので強要しないでほしい。

→ お葬式についての知識もほとんどなく、家族が亡くなって落ち込んでいるときに、こう言われると断れないものです。**本当に必要なものかどうかを落ち着いて判断するには、亡くなる前の元気な状態がベスト**です。また、葬儀社から「これくらいは故人のためにも・・・」とすすめられても、もう一度「何のため」「だれのため」のものなのかと考えるから判断してみてください。

◆まとめ

消費者から「葬儀について、情報提供してほしい」という意見も多くありますが、葬儀社ではイベントやセミナーを開いたり、ホームページなどで広く情報を提供しているところもあります。葬儀に関する本も出版されているなど情報がある中で、情報に気付かず、知らず知らない消費者側にも後悔の原因はあるのかもしれませんが、「葬儀社の言いなりになりたくない」と思うなら、ある程度の知識を自分で身に付け、葬儀社に足を運んで相談するなど行動を起こすことが、後悔の残らないお葬式のための第一歩です。

最期のお別れだから、後悔なんかしたくない

大切な家族と過ごす最期のお別れのときは、旅立つ側も送る側も悔いを残さず過ごしたい。残された家族が、最期のお別れを“きちんとできる”お葬式。当たり前ようですが、準備がなければ当たり前にはできません。お葬式の準備だけが慌しく過ぎ、悲しむ時間も持てず、お葬式が終わってみると、ぼっかりと空いた心の穴…そんな悲しいお葬式を減らしたい。

～「生前予約」で、後悔しないお別れを～

生前予約

納得できる内容と費用になるよう、事前に相談しながら決めていきます。自分に合った、自分らしいお葬式が可能になり、残されるご家族の負担を減らし、ゆつくりとお別れができます。

詳しくは、ホームページ又は下記までお電話を。

くまもと県民葬祭

24時間365日いつでも受付中!(土日也可)

通話料
無料

0077-78-1059

くまもと県民葬祭 検索
www.0077-78-1059.com

つどう、語り、心がかよう お葬式
ファミリースペース東京塚
FAMILY SPACE HIGASHI KYOZUKA

〒862-0923 熊本市東塚町19-47 TEL096-386-1059 FAX096-288-9948